

2004地球環境米米フォーラムin三河安城



田植えフェスティバル 来年5月22日(土)・23日(日)

稲刈りフェスティバル 来年10月2日(土)・3日(日)



「地球環境米米フォーラム in三河安城」とは？

平成16年にプレ万博事業として100か国の駐日外交官らを招待して、市民と一緒に田植え・稲刈りを体験していただき、稲作文化の良さや環境面への貢献度を理解していただくものです。外交官らには民泊していただき、市民の手づくりによる国際交流事業も展開します。



■ところ 産業文化公園園デンパーク南のほ場(和泉町)
■参加市 安城市、碧南市、刈谷市、西尾市、知立市、高浜市の6市
■参加者 国内在住の外交官とその家族、ホストファミリー、一般参加者

ホストファミリーと通訳ボランティアを募集

この地球環境米米フォーラムに向けてホストファミリーと通訳ボランティアを募集します。

ホストファミリー

- 市内在住で次の条件を守れる家庭に限ります。
- ① 訪問者専用の部屋を用意できる
- ② 家族全体が訪問者受け入れに同意している
- ③ 人種や民族、地域などに偏見・差別がない
- 募集家庭数 50家庭程度
- 家庭に負担していただく費用 滞在費(宿泊費・水道・光熱費など)と家庭での食事

通訳ボランティア

- 市内在住または在勤の人に限りま
- 活動内容 外交官及びホストファミリーの随行通訳、会場主要部署での通訳
- 募集言語 英語ほか参加国で使用されている言語(日常会話程度)
- 募集人員 50人程度

もっとうまく知りたい

● 開催に至る経緯
平成10年に故高円宮憲仁親王殿下の「環境分野の新活動として、外国の皆さんに田植えツアーを」とのお言葉を受け、地球環境平和財団が「米は連作が可能で、懸念される世界的な食糧危機を救える作物。水田が持つ環境保全の役割は大きい」として、同フォーラムを企画・主催。これまで平成11年の石川県輪島市を最初に、北海道深川市、滋賀県北びわこ地域、新潟県越後妻有地域、山口県北長門地域で開催され、安城市での開催は6回目となります。

● 愛・地球博のイベント
愛・地球博(愛知万博)のイベントとして、わが国の風土と文化の維持、そしてモンスーン地帯の環境維持に稲作が大変重要な役割を果たしていることについて、「日本デンマーク」時代から培われた地域の農業に対する理解と今後の環境保全全活動への幅広い住民参加を進めるために開催します。



申し込み

12月26日(金)までに所定の様式(農務課で配布)に必要事項を記入して同課へ提出してください。
なお、参加国は来年の年明けに決まる予定です。

■ 問い合わせ
2004地球環境米米フォーラムin三河安城
実行委員会(農務課内)

